

平成 30 年 第 10 回 定例会議

教育委員会会議録

平成30年 12 月 26 日

羽島郡二町教育委員会

平成30年 第10回羽島郡二町教育委員会定例会会議録

○日 時 平成30年12月26日(水) 13:30~14:45

○場 所 岐南町役場 2-2 会議室

○議事日程

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長の報告 資料1

日程第3 第35号議案 平成31年度教職員定期人事異動の方針と重点について

日程第4 第36号議案 平成31年度新規事業について

日程第5 協議題

(1) 教育委員会県外視察研修について 資料2

(2) 平成31年第1回 教育委員会定例会について 資料3

【日 時】 平成31年2月15日(金) 10:00~12:00

【場 所】 岐南町中央公民館 会議室

(3) 第2回羽島郡二町教育委員会運営協議会の開催について

【日 時】 平成31年2月15日(金) 13:30~15:00

【場 所】 岐南町中央公民館 講義室

(4) 平成31年第2回教育委員会定例会について

【日 時】 平成31年3月5日(火) 10:00~12:00

(5) 学校事務の共同実施について

○ 出席者

教育長	宮 脇 恭 顯
教育委員(教育長職務代理者)	杉 江 正 博
教育委員	岩 井 弘 榮
教育委員	久 納 万 里 子
教育委員	林 潤 美

○ 説明のために出席した者

総務課管理監	松 原 和 成
学校教育課長	青 木 孝 憲
社会教育課長	川 島 雅 徳
総務課補佐	岩 田 由 美

○ 本日の書記

総務課課長補佐 岩 田 由 美

【13時30分 開会】

1 開会

教育長が会期を平成30年12月26日(水曜日)午前13時30分～15時00分までとすることを諮り、承認を得た。

2 日程第1号 前回会議録の承認を議題とした。

(1) 総務課管理監より報告があった。

平成30年度、第9回羽島郡二町教育委員会定例会議は、平成30年11月26日(月)午後1時30分より岐南町中央公民館会議室で開催され、議案2件

- ・羽島郡二町就学援助に関する要綱の制定について
- ・羽島郡町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について

協議題4件

- ・教育委員等県外視察研修について(案)
- ・平成31年第1回教育委員会定例会の開催について
- ・第2回羽島郡二町教育委員会運営協議会の開催について
- ・平成31年第2回教育委員会定例会の開催について

その他2件

- ・学校事務の共同実施について
- ・移植協会からの「ひとつの木」の40冊の寄贈について
- ・藤田力氏の提供品の展示について

が報告され了承された。

3 教育長の報告

□資料1に基づいて以下のことが報告された。

(1) 岐阜県教育委員会の動き

- ・第三次岐阜県教育ビジョンの策定について

案が示され、パブリックコメントを貰う段階に入った。内容は、「ふるさと教育の推進」「ICT環境の整備と活用」を重点的に取り組むこととし、5つの基本方針のもと28項目の目標がたてられている。国の第三次の教育振興基本計画は2020年代に活躍する若者の姿を描いて策定されているが、教育ビジョンにはその思いがやや弱いという印象を受ける。

- ・岐阜県教育の基本方針と重点

平成31年度から簡略化する方針で、今までの丁寧な教育の方向を示さず、一層市町村教委の自主性を期待することのようだ。

- ・各学校の教育計画の一部を提出不要とする。

各学校30ページ近くの年度初めの学校経営に関する計画を作成し、教育事務所に提出していたが、一部とし、提出不要とする。

これらの施策で、学校の個性ある経営や働き方改革につなげようとする方向と捉え、一層地域と連携して、個性ある経営ができるようシフトする時期が来たと感じる。

(2) 平成30年度の情報モラル調査結果について(資料2に基づいて項目ごとに説明され

た。)

- ・郡内すべての児童生徒を対象として調査をした。フィルタリングや家庭での約束づくりなどをしていただけるようになってきている。学年が上がっても新たに持たせることはしないなど方針をしっかりと持っている家庭がある。学校や教育委員会の働きかけの効果が出てきている。
- ・小学1年生で自分の携帯をもっている児童が20%を超えている。今約束をしてきちんと使い方の習慣を身につけさせることができれば、間違った使い方はしない。しかし、1年から約束もせずに持たせて続けたときが大変こわい。一層の啓発が必要である。
- ・インターネットやメール、チャットで被害を受けたり、いやな思いをしたことがある児童生徒も増えている。一層の啓発が必要である。
- ・中学生だけの項目に「使いすぎで問題を起したことがあるか。」の質問の回答の選択肢で、授業中の居眠り、成績の低下を実感している数が多すぎる。実態について説明し、使い方の約束をしていただくよう働きかける必要がある。
 - ・既に依存症になっていると予想する生徒があり、個人及びご家庭への働きかけが必要である。

(3) その他

① 平成30年度12月議会質問について

7人の議員さんから質問があった。合計26項目にわたる質問で、キッズ・ウィーク、置勉、通級指導教室、色覚、子供哲学、防災対策等のテーマだった。

② 全国いじめサミットへの参加、

昨年度の岐南中学校に続いて、笠松中学校が参加することが決定した。

③ 移植学会からの「大きな木」の贈呈について

④ 藤田力氏から提供された作品の展示について

説明後次のような質問、意見があった。

Q 笠松中学校のような、フィルタリングがしていないスマホでのトラブルはご家庭の責任で解決していただくように働きかけるのは他の学校では行われているのですか。

A 岐南中学校での取組はまだです。従って、アンケートの結果に大きな違いが見られます。「もっている携帯にフィルタリングされているか。」の項目には差があります。今回の調査には、学校間で値が異なり、北小学校では、「携帯を持っていますか。」の値は低く、その他の学校はかなり高い値です。この違いも含めて、校長会では案内をしようと思います。

Q どれだけ先生が頑張っても成績は上がりませんよね。

A 1時間使用すると倍の内容を忘れるといいますね。

Q 結構みんな素直に回答していますね。

A 学校でどのように指導して回答をしているか分かりませんが素直に回答してくれていると思います。それからフィルタリングについては小学校の1年生から3年生については意味が分からないで回答していることもあり、一概にこの値をとらえてあれこれということができないと思います。

A 現実12時間やっているということはフィルタリングなしで使う約束もされていないと思います。

A 依存症になっていると思いますし、結果からは、かなりの生徒が依存症になっている可能

性があると考えます。

- Q いじめに関しては、いじめられている方には届かないので、気がつかず、実際にはもっと数は多いのではないかと思います。小学校4年生の時に聞いたことがありますので、いじめられている本人には届かないので実数はもっと多いと思います。
- A 立志塾のとき、下羽栗では中学校に進学するときに卒業生で同級生ラインをつくり、裏でいじめをすることがあったと聞きました。
- A この結果を踏まえて、研修を充実させたいと考えています。本年度夏期研修でラインから数人講師できていただき、教職員研修を行いました。
プログラミング学習の研修も行いましたがインスタグラムもありますので、来年度は研修を充実させたいと考えています。
- Q 小学校入学前のお子さんの親さんを対象に研修が必要だと思います。小学校入学時に職場復帰される親さんも多くて、それで入学前に持たされることが多いと思います。入学前の親さんを対象に研修をすると良いと思います。
- A 小学校入学説明会が2月1日に、中学校は1月8日に校長会がありますのでお願い致します。
- Q 小学校入学のときに持たせられるというのは、手がかからないようになるので職場復帰され、連絡用に持たせられるということですか。
- A そうです。家に子どもが帰ったときにお母さんに連絡するようにしているのですが、子供はそれ以外にどう使っているか分からないのですよね。子供の居場所がわかるので安心できるのです。
- A そのときにきちんと約束をしていただいておりますとありがたいですね。
- A キッズ携帯くらいなら良いのですがね。
- A 電車に乗っても乗客全員が携帯を使っているのですからね。
- Q 子供に持たせている携帯はいくらくらいで持たせているのですか。
- A 分割ですので無制限でないでしょうか。
- Q 無制限でやっているのですか。
- A 家族で入っているので6000円位で相当使えますよ。
- A 家はガラ系でしたので買うかということになって、ゲームをやるわけではないので1時間もつかえればよいので、1ギガでいいと思う。子供たちもそれで制限をかけておくことが必要ですね。
- Q 親から携帯にかかってきて、「今は出てはいけません。」といっても「お父さんからだから絶対出ないといかん。」といってお出ますよね。
- A 調査では高額を支払をしたという回答もあります。
- Q 位置設定ができ、子どもが今どこにいるかは分かりますよね。
- A そうです。設定できますのでそれをしていただければかける必要はないですね。
- Q 情報モラルなどの研修はされますが、こういった羽島郡の実態について話していただくことが必要だと思います。親がやらなければ先生がいくら頑張ってもどうにもならない。
- A 実際に結果を見ても、われわれや学校がお願いしていることは結果をみても伝わりつつあるのですが、そうでないご家庭にどのように啓発していくかが課題だと思います。
昨年度も1月のPTA役員との懇談のときに実態を話して、お願いしていますので、今回もくり返して協力をお願いしようと思っています。

4 開議

教育長の報告について意見を交流した後、議題の審議に入った。

(1) 日程第3号 第35号議案 平成31年度教職員定期人事異動の方針と重点についてを議題とした。

□ 学校教育課長から説明があった。

基本的には30年度と変わりはない。一般教員3年から異動対象になり7年までとすること、また羽島郡15年以上の教員は郡外に異動し、研鑽して戻ってきて成果を広めていただくこと、養護教諭は同一学校5年を限りとして異動する。事務職員、栄養教諭も同様です。

「定年前の職員にあっても力量が不足しているものについては積極的に退職を勧奨する。」とあります。来年度以降再任用の教員が増えますので、そこを調整しようと思っています。教育委員会としましてはここ2年で管理職の退職が多く、その後任の人選、また若い教員が多く、産休・育休の教員が多くなることから補充の教員の確保に努力したいと考えています。

□ 教育長から、山県市や本巣市の学校数や児童生徒数と必要な管理職数に差があり、羽島郡の教職員の士気が落ちることについて努力したいという補足があった。

説明の後、次のような質問があり回答した。

Q どれくらいの校長先生が変わられるのか。

3名の校長です。31年度末はありませんが笠松小学校の校長先生が3年で西濃に戻られる予定です。

□ その後了解された。

(2) 日程第4号 平成31年度の新規事業案についてを議題とした。

□ 総務課管理監より説明があった。

① 虫歯をつくらないための学校で行うフッ化物洗口について(羽島郡内の中学生全員)

本年度小学校での実施に続き、中学校にも拡大して実施する予算計上をする。現在総務部長までの査定が済んでいる。

② 産業医・面接指導医とストレスチェックの導入について

50人以上の事業所については産業医をおくことが義務付けられていますが、羽島郡は40人をこえる学校があるものの50人以上の学校はない。しかし、ストレスチェックを実施し、必要であれば面接指導が受けられるようにしたい。面接指導医には校内の労働環境のチェックもお願いしたいと考えている。

③ 教職員の研修について(羽島郡内の小・中学校)

2年間岐南町で試行していましたが、教職員の研修事業を羽島郡二町予算として、学校を越えてチームをつくり研修をして、成果を学校に広めたい。

□ 説明の後、次の意見があった。

・人生100年時代になる。フッ化物洗口を、ぜひ中学校にも実施してもらえるとありがたい。

□ 意見のあと了解された。

4 日程第5号の協議題に入った。

(1) 平成30年度教育委員等県外研修について

前回に了解された県外研修、1月31日(木)、2月1日(金)に三郷市の「図書館のまち」及び2日目の中目黒小学校「午前5時間制」の訪問についての詳細な説明があった。

(2) その他を議題とした。

① 次回の教育委員会定例会について

平成31年2月15日（金）10：00～12：00に岐南町中央公民館会議室で開催することが了解された。

② 第2回羽島郡二町教育委員会運営協議会の開催について

平成31年2月15日（金）13：30～15：00に岐南町中央公民館講義室で開催することを了解された。

・・・・・・・・14時45分閉会・・・・・・・・